

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA

いわき経済同友会
IWAKI

3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

4月号/2016年4月1日発行

平成27年度 3月まとめ例会

日時/3月14日(月)

いわき市生涯学習プラザ

演題「新・いわき市総合計画改定後期基本計画及びいわき創生総合戦略の概要」

いわき市 行政経営部 行政経営課 課長 齋藤 和哉様 地域創生課 課長 津田 一浩様



安島 浩代表幹事 挨拶

皆様こんばんは。

本日はお忙しい中、いわき市から齋藤行政経営課長、津田地域創生課長にお出でいただきありがとうございます。

聞いているようで、しっかりとは中身が分らない今日は皆さんと共に、しっかりお話を伺いたいと思います。そして、忌憚のない意見を出して頂き、その中から一つ一つ勉強をさせて頂きたいと思ひます。

よろしくお願ひ致します。

◆ 誕生日プレゼント



サイネリアが贈られました

左から 榎田雪美さん(3月3日生)、鈴木清友さん(3月8日生)、安島代表幹事
館 勇男さん(3月14日生)、吉田実貴人さん(3月24日生)

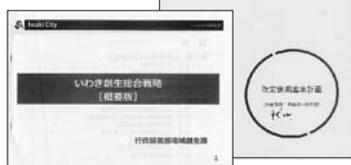
演題「新・いわき市総合計画改定後期基本計画及びいわき創生総合戦略の概要」

いわき市 行政経営部 行政経営課 課長 齋藤 和哉様 地域創生課 課長 津田 一浩様



昭和41年いわき市が誕生し、その5年後の昭和46年(1971)3月初めての“いわき市総合開発計画”が発表されました。そして今年平成28年度から平成32年度の“新・いわき市総合計画 ふるさと・いわき21プラン 改定後期基本計画”がスタートすることになりました。

参考資料



改定にあたって、特に力を注ぐ重点戦略は、「地域創生」と「復興」です。

めざしていく「いわき」の姿・人口ビジョン

人口の展望 人口減少に歯止めをかけ、将来にわたり活力あるまちを維持するため、2030年で約30万人、2060年で約22万人の維持を目指す。

人口減少の中のコンパクト化を進め、それぞれの地域でコミュニティの維持ができるような拠点と仕組みと拠点間のネットワーク化をすすめる。

社会活動に参加する「活動人口」をふやす。

主な取組に成果指標【現状値→5年後の目標値】を設ける。

復興 震災前にも増して(抜粋)

- ・住まいとコミュニティづくり
【仮設・借上げ住宅の解消: 1,400→0世帯】
- ・放射性物質を取り除く
【住宅汚染の実施率: 86→100%】
- ・“なりわい”と“にぎわい”を取り戻す

【農業・漁業・観光業の売上額: 200.4→348.0億円】

美しい環境を守り、育てあう

- ・地産地消で循環を生み出す
【化石エネルギー消費削減量: △16.184→△19.577k0】

心をつなぎ、支えあう

- ・出会い・結婚する
【婚姻率(人口千人あたりの婚姻件数): 4.8→5.0】
- ・いわきで産む
【合計特殊出生率: 1.48→1.71】
- ・健康に過ごす
【健康寿命: 男76.55→79.45歳・女81.93→84.04歳】

学びあい、高めあう

- ・幼稚園・保育所を充実する
【待機児童: 0人】

魅力を育み、磨きあう

- ・地域の核・拠点をつくる
【小さな拠点の形成: モデルづくりの実施】

活気を生み、力を伸ばしあう

- ・いわきで働く

【市内高校生の地元就職率: 73.8→75.0%】
交わり、連携を強めあう

いわき創生総合戦略

人口減少の影響

地域経済への影響

- ・消費の減少による地域経済・活力の低下
- ・労働力の不足
- ・空家や空き店舗の増加による景観・環境の悪化
- ・公共交通機関の維持が困難
- ・コミュニティの喪失・消滅集落の出現
- ・地域文化の継承が困難
- ・教育環境への懸念
- ・インフラの維持が困難
- ・社会保障負担の増大

人口減少をプラスに変える

AI技術やロボット技術の活用により、生産性やサービスレベルを維持・向上しつつ、働き方やライフスタイルを変え生活の質の向上を図る。

コンパクトシティ・小さな拠点化により、暮らしの利便性の向上や地域コミュニティの再生させる。

女性や高齢者などの活動人口が高まり、まちの活力の向上に繋げる。

20年後のいわき

20年後の社会変化

- AI技術・テクノロジーの発達により生活スタイル、就業構造が大きく変化する。
- 日本では人口減少が進む。しかし、世界的には人口増加が加速し、食糧・水の確保が課題になり、一次産業がより重要になる。
- 世界中で老朽化した原発の廃炉が課題となる。

20年後のいわき

- ・グローバルな人材を排出
- ・地域全体で人を育てるまち
- ・みんなで活躍できるまち
- ・出産、子育てで環境が充実したまち
- ・世界中から研究者が訪れるまち
- ・人が集うスポーツのまち
- ・感性豊かな文化創造都市
- ・コンパクトシティ、小さな拠点化
- ・エネルギー関連産業の集積
- ・1次産業が成長産業に
- ・地域で働く意識、意欲が高い
- ・誰もが働きやすいまち

講師へ質問

- トップライダーが4年毎に変わっているが、次のリーダーとの計画のすり合わせはあるか?
- ドームとのかかわりは?
- 人口減少の中、外国人の受け入れは? 質問がありました。

平成27年度まとめ例会 懇親会



4月グループ会案内

- 第1グループ会
4月27日(水) 18:30~
場所 イタリアンコート 顔合せ会
- 第2グループ会
4月20日(水) 18:30~
場所 イタリアンコート 顔合せ会
- 第3グループ会
4月28日(木) 19:00~
場所 ガスライト 顔合せ会
- 第4グループ会
4月16日(土) 18:30~
場所 イタリアンコート
事業計画内容の打合せ及び懇親会

FMいわき「いわき経済同友会だより」

【4月予定放送】

- ・ 4月4日 代表幹事 安島 浩氏
- ・ 4月11日 第1グループ会 小松ひとみ氏
- ・ 4月18日 第2グループ会 小野 英典氏
- ・ 4月25日 第3グループ会 山野辺浩良氏

◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。

<http://www.simulradio.jp/>

5月通常例会 5月23日(月)

会場 いわき市生涯学習プラザ
懇親会 いわきワシントンホテル椿山荘

演題 「小名浜港と高速道路網、そして福島空港の関連を学ぶ」(仮題)
講師 双葉町村会 双葉地方広域市町村圏組合
常務理事兼事務局長 秋元 正國 様 (元 福島県土木部長)

19:00 ~ 例会
19:20 ~ 講演
20:40 ~ 懇親会

会費 5,000円

4月定時総会 4月25日(月)

会場 パレスいわや 会費 5,000円

会員の皆様にはご多忙とは存じますが、是非総会にご出席願います。
尚、欠席の方は「委任状」の提出をお願い致します。

18:30 ~ 例会
19:00 ~ 総会
20:00 ~ 懇親会

いわき経済同友会 ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

- 会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 安島 浩代表幹事
編集 情報委員会 委員長 田村慎太郎
副委員長/川崎憲正・坂本和久・四ツ倉隆裕
馬場学・山崎勇一郎